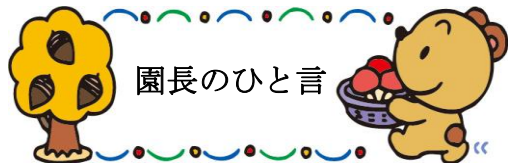


七五三飴の袋作り

平成29年度



園長のひと言

子供達が「ふれあいデー」で七五三飴の袋作りに挑戦しました。まず初めに、あらかじめ作っておいた袋に鶴の顔を書き、七・五・三の数字の紙を自分の好きな色に塗りました。それを、はさみで上手に切り取り、金銀の模様も使って台紙に張り、とても素敵な七五三飴の袋が完成しました。

今年、10月に入ると天候の悪い日が多く、子供達の体調にも気を配りながらの月となりました。さらに、今年の運動会も雨天延期で予備日の開催となってしまいました。しかしながら、当日は晴天に恵まれ、汗ばむくらいの陽気の中で開催することが出来て一安心しました。広い小学校の校庭で、子供達が一生懸命に演技や競技をする姿や親子で楽しそうに競技に取り組む姿を見て、とても微笑ましく感動しました。10月は、運動会が終わってすぐに「秋の遠足」や「芋掘り」と忙しい月になりましたが、子供達も毎日元気に登園して来て、園生活を満喫しています。これからは、風邪や流行性疾患も心配になる季節となりますので、「うがい」・「手洗い」をきちんとして、お子さんの健康管理にも気をつけてあげてください。



お米の脱穀

10月上旬に刈り取り、天日干しをしておいた稲を年長・中組が脱穀に挑戦しました。割り箸で籾をはさんで稲から外し、すり鉢や脱穀機を使い玄米を収穫しました。今年は、気温の変化が激しく、予想以上の収穫は出来ませんでした。近隣のお米屋さんのご好意で稲を貰うことができ、楽しくお米の収穫が出来ました。

